

平成 27 年度三沢市商工会青年部部長所信

平成 27 年度三沢市商工会青年部
部長 高橋 將文

「THANK & THINK ～感謝と思考～」

商工会青年部は地域の総合経済団体として活動している商工会の内部組織として、地区内商工業の改善発展を図るとともに、社会一般の福祉の増進に努めることを目的に、商工業に携わる若手経営者として活動しております。この活動には個々の部員はもちろんのこと、やはり地域の皆様や先輩方の御協力があってこそ成り立っていると感じております。それぞれの事業所においては、スタッフや御家族の御理解やご協力があるでしょう。私自身ここ数年幾つかの役職を務める中で大変な時期や失敗もありましたが、仲間や本当に多くの皆様に御尽力を頂き、この「御縁」や「出会い」には本当に感謝をしております。活動を通じ沢山の方々と出会い、三沢の事について多くを学ぶことができました。また、青年部活動を通して自身の話し方・聴き方はどうだろうと自己を省みたり、どうすればチームとして行動ができるかと考えたり、イベントや事業においては更に改善できることはないだろうかと考え、工夫していくことで、大変貴重な体験をさせて頂けたと実感しております。仕事に置き換えれば「どうしたらお客様のお役に立てるのかを常に考える」、こうした考えをしっかりと持っていけば自然と良い結果に繋がること、相手のことを考え「思いやり」「細やかな心配り気配り」の気持ちを持つということは、地域振興活動を行う青年部だけではなく、仕事においても通じるものではないでしょうか。部員一人一人にも、青年部活動の中でどのように地域に貢献できるか、活動の中で自己の向上に役立てられるものはないかと考え、工夫し、青年部活動を大いに活用して頂きたいと思えます。私自身も部長として部員の声に耳を傾け、部員の皆様に青年部で活動出来て良かったと思って頂ける一年にしたいと思っております。

各委員会の活動においては、見識を広め、部員間の交流を深める研修会を計画している「部員拡大研修委員会」、参加された地域の皆様に大変好評を頂いており、今年で3年目となるカップリングパーティーを企画する「地域密着委員会」、年度毎の重要な総会を取仕切る「総務委員会」の三委員会では昨年引き続き活動して参ります。各種イベントや事業等では他団体との連携を積極的に図り、部員一丸で地域振興に努めて参ります。

昨年度は、みさわ七夕まつりの主管として、記念すべき60周年の節目の事業を終えることが出来ました。このような記念すべき事業に現役部員の一人として携われたことを大変喜ばしく思うとともに、やはり関係諸団体や地域の皆様の御協力、諸先輩皆様のこれまでの活動があってこそだと大変に感謝をしております。また、3年後には三沢市商工会青年部創立50周年の年を迎えることとなります。60回目の七夕まつりを終え、今年度は今一度原点に立ち返り、来る50周年に向けて着実に進んでいきたいと考えております。青年部活動を通じ多くの人と出会い、様々な考え方に触れ経験をしていくことで、自己の向上や事業の発展に繋がることが最大の地域振興であると信じております。